

◆ 東京都立桜修館中等教育学校(公立)

○受講生徒: 中学3年生(1クラス計40名)

○使用時間: 2コマ(50分×2)

○充当教科: 社会科公民的分野

○授業のねらい: 豊かさを分かち合うことについて主体的に考察する。より良い、豊かな社会を実現するために、
どうあるべきかを考察する。

○使用教材: ①テキスト

②理念やあり方ワークシート

③10個の「10分間講座」

【1限目】

| 展開 | 内容 | 使用教材 |
|-----|--|------------------------------|
| 14分 | <p>「社会保障制度」に関する高校生クイズに取り組みさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Q1,Q2を生徒数名に回答させ、正解を教えた後に解説を加える。 ・クイズによって私たちの生活に非常に身近な存在であることに気付かせる。 ・社会保障が私たちの生活を支える存在であることに気付かせる。 | <p>理念やあり方ワークシート</p> |
| 34分 | <p>理想とする社会保障制度について考え、発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「サービス・負担」のグラフを黒板に書き、自分が望ましいと考える座標を生徒3名に答えさせる。その後、どれが良いと思うのかをクラス全体に問いかけ挙手で解答させる。さらに、4人グループで話し合い、考えさせる。 ・「理念やあり方ワークシート」の「日本の税金や社会保険料は高い？低い？」を使い、他国と比較させる。 ・低負担・高サービスは実際には難しいことに気づかせる。 ・現実の日本における「社会保障制度」の実態を考え、発表させる。 日本の「社会保障制度」の現状を考察させる。 ・「テキスト」を生徒に読ませ、解説を入れていく。 社会保障の4つの柱を理解させる。 ・日本の「社会保障制度」における制度を概観する。 | <p>理念やあり方ワークシート テキスト</p> |
| 2分 | <p>本日の授業を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本日の授業の感想を書かせる。 | |

【2限目】

| 展開 | 内 容 | 使用教材 |
|-----|---|--------------------------------|
| 10分 | <p>「10 個の「10 分間講座」からクイズ形式で日本における少子高齢化を実感させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクリーンに映し出し、生徒に挙手で答えさせ、解説を入れていく。 ・最後に「テキスト」のコラムを読ませてまとめさせる。 | <p>10 個の「10 分間講座」 テキスト</p> |
| 15分 | <p>市場経済と所得の再分配機能の関係を理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「理念やあり方ワークシート」の「社会保障制度を整理してみよう。」を使い学習させる。 | <p>理念やあり方ワークシート</p> |
| 25分 | <p>日本・アメリカ・スウェーデンの社会保障制度を支える仕組みを理解させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの国の仕組みが良いか考えさせる。 ・グループを作り、グループ内でどの国が良いかを話し合っ、決定したものを発表させる。 | <p>理念やあり方ワークシート</p> |
| 5分 | <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2回の授業を受けて、社会保障制度についてのアンケートに回答せる。 | |

(参考)授業を担当した教師や受託会社の授業後の感想(「地域社会保障推進事業実施報告書」より)

| | |
|---|---|
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">効果的だったと思われる点</p> | <p>○授業冒頭でクイズをしたことで、生徒が楽しく授業に入ることができた。また、社会保障が身近な存在であることに気付かせたことで、生徒の授業への関心を高めた。</p> <p>○理念やあり方について、考えさせながら学習をすすめ、グループワークやディスカッションを行う事で更に深く考察を行ったので、理解を深めることができたと思われる。「一方的な講義だけでなく、生徒が自ら考え、話合うことでより、実践的に理解することが出来た」とアンケートに回答する生徒も見られた。</p> <p>○「理念やあり方ワークシート」をメインに2時間授業を展開したので、詳しい説明を加えることができたことや、生徒同士で話し合いが充実した。また、「大切な部分は何度も繰り返していたので、よく理解できた。」と言う生徒がいたように、重要な事を丁寧に教えることができた。</p> <p>○理念について学習させた後に、社会保障制度をテキストを使い学習させた事で、「資料が多く的確で、資料に助けられながら、社会保障について知ることができた。」と回答する生徒がいるなど、より分かりやすい授業になったと思われる。</p> |
| <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">問題点等</p> | <p>○「理念やあり方ワークシート」をメインに使用したので、まとまった授業展開になったが、「もう少し、広い範囲の社会保障の問題を出してほしかった」という意見がみられた。</p> <p>○テキストの解説がなかったので、「もっと時間をかけてやってほしい。教材の字がびっしりの所は少し読んだり学ぼうとする気が失せるかも・・・」との意見があった。時間がもう一時間あれば、テキストでの学習にも時間が取れ、さらに生徒の理解が向上するのではないかと思われた。</p> <p>○社会保障の4つの柱をテキストで学習させたが、詳しい解説をあまり入れなかったために、それぞれが何なのかもっと知りたいと思った生徒がいたように思われる。</p> |